

ODPT ウェビナー 2026

公共交通オープンデータチャレンジ 2025 – powered by Project LINKS –

別所 正博

公共交通オープンデータ協議会 事務局長

INIAD (東洋大学情報連携学部) 教授

公共交通オープンデータから始まる イノベーションを

“交通空白”解消へ——アイデアと技術のチカラ

公共交通オープンデータチャレンジ2025

— powered by Project LINKS —



公共交通オープンデータの活用を競う、通算6回目のアプリケーションコンテスト

公共交通オープンデータ協議会と国土交通省が主催

コンテスト実施期間：2025年7月1日（火）～2026年3月13日（金）

応募期間：2025年10月1日（水）～2026年1月12日（月・祝）

国内外の約600人の開発者がエントリー

- **主催**：公共交通オープンデータ協議会、国土交通省
- **共催**：INIAD cHUB（東洋大学情報連携学 学術実業連携機構）、東京大学大学院情報学環ユビキタス情報社会基盤研究センター、一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会（AIGID）
- **特別協力**：東京都、東日本旅客鉄道株式会社、グーグル合同会社、MobilityData、YRPユビキタス・ネットワーキング研究所
- **協力**：

■ <鉄道> 明知鉄道株式会社、伊勢鉄道株式会社、小田急電鉄株式会社、京都市交通局、熊本市交通局、熊本電気鉄道株式会社、京浜急行電鉄株式会社、相模鉄道株式会社、首都圏新都市鉄道株式会社、西武鉄道株式会社、多摩都市モノレール株式会社、東急電鉄株式会社、東京地下鉄株式会社、東京都交通局、東京臨海高速鉄道株式会社、東武鉄道株式会社、富山地方鉄道、日本貨物鉄道株式会社、函館市企業局、東日本旅客鉄道株式会社、万葉線株式会社、山形鉄道株式会社、株式会社ゆりかもめ、横浜市交通局

■ <路線バス> あおい交通株式会社、青森市企業局交通部、秋葉バスサービス株式会社、阿佐海岸鉄道株式会社、伊豆箱根バス株式会社、糸魚川バス株式会社、伊予鉄バス株式会社、羽後交通株式会社、宇野自動車株式会社、大島旅客自動車株式会社、大和交通自動車株式会社、小田急バス株式会社、加越能バス株式会社、神奈川中央交通株式会社、川崎市交通局、川崎鶴見臨港バス株式会社、岩宇地域公共交通活性化協議会、関越交通株式会社、関東バス株式会社、北恵那交通株式会社、北設楽郡公共交通活性化協議会、京都市交通局、京都バス株式会社、特定非営利活動法人清里観光振興会、草軽交通株式会社、くしもと観光周遊バス推進協議会、熊野御坊南海バス株式会社、熊本電気鉄道株式会社、熊本都市バス株式会社、熊本バス株式会社、有限会社黒岩観光、群馬中央バス株式会社、株式会社群馬バス、京王電鉄バス株式会社、京成バス千葉ウエスト株式会社、京成バス千葉セントラル株式会社、京福バス株式会社、株式会社県交北部交通、株式会社高知駅前観光、公益財団法人高知県観光コンベンション協会、高知県航空利用促進協議会、高知高陵交通株式会社、高知西南交通株式会社、高知東部交通株式会社、国際興業株式会社、琴参バス株式会社、産交バス株式会社、ジェイアール四国バス株式会社 高知支店、株式会社四万十交通、下津井電鉄株式会社、株式会社上信観光バス、小豆島オリープバス株式会社、庄内交通株式会社、株式会社白鳥交通、神姫観光株式会社、新常磐交通株式会社、特定非営利活動法人生活バス四日市、西讃観光株式会社、西武バス株式会社、「世界の蔵王」プロジェクト実行委員会、相鉄バス株式会社、大新東株式会社、株式会社タケヤ交通、千曲バス株式会社、知多乗合株式会社、中紀バス株式会社、つくば観光交通株式会社、東急バス株式会社、東京都交通局、東濃鉄道株式会社、東武バス株式会社、徳島市交通局、徳島バス株式会社、徳島バス南部株式会社、とさでん交通株式会社、富山地方鉄道株式会社、永井運輸株式会社、長電バス株式会社、名古屋市住宅都市局、南海りんかんバス株式会社、西東京バス株式会社、西日本ジェイアールバス株式会社、日本中央バス株式会社、根室交通株式会社、濃飛乗合自動車株式会社、一般社団法人HAKUBAVALLEY TOURISM、特定非営利活動法人バスネット津、有限会社八幡観光バス、浜松バス株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、日立自動車交通株式会社、株式会社フジエクスプレス、船木鉄道株式会社、北振バス株式会社、北海道拓殖バス株式会社、三重交通株式会社、南信州地域交通問題協議会（南信州広域連合）、明光バス株式会社、最上川交通株式会社、山交バス株式会社、合同会社やんばる急行バス、横浜市交通局、龍神自動車株式会社、有限会社嶺北観光自動車

■ <コミュニティバス> 青木村、赤磐市、明石市、安芸市、秋田市、上松町、赤穂市、朝来市、山形県朝日町、富山県朝日町、芦屋町、あま市、有田川町、淡路市、安城市、安堵町、安中市、飯島町、飯山市、伊賀市、池田町、伊勢市、市川三郷町、市川町、一関市、猪名川町、稲城市、いなべ市、いの町、揖斐川町、伊万里市、射水市、岩出市、上田市、魚津市、内灘町、恵那市、奥州市、近江八幡市、大泉町、大江町、大垣市、大蔵村、大桑村、大台町、王滝村、大田原市、大月町、大町市、小笠原村、岡谷市、山形県小国町、小野市、尾花沢市、小矢部市、尾鷲市、尾張旭市、遠賀町、甲斐市、海津市、海陽町、鏡野町、掛川市、加古川市、鹿児島市、加西市、笠松町、葛飾区、加東市、香取市、山形県金山町、可児市、鹿沼市、河北町、嘉麻市、上田市、上勝町、神河町、上郡町、香美市、上土幌町、香美町、上山市、亀山市、加茂市、刈谷市、軽井沢町、川上村、川越町、川崎町、観音寺市、刈田町、木曾広域連合、木曾町、木曾岬町、木祖村、北相木村、北川村、北九州市、北島町、北名古屋市、紀の川市、岐阜市、紀宝町、君津市、清瀬市、草津市、郡上市、国立市、熊谷市、熊野市、黒部市、桑名市、芸西村、甲賀市、高知県、神津島村、香南市、神戸市、古賀市、国分寺市、小菅村、湖南市、小松市、菰野町、寒河江市、酒田市、佐川町、鮭川村、寒川町、佐用町、三条市、塩尻市、静岡市、穴栗市、七ヶ浜町、信濃町、志摩市、島田市、四万十市、四万十町、上越市、勝央町、小豆島町、庄内町、白鷹町、新温泉町、新宮町、新庄市、新城市、須恵町、杉並区、宿毛市、須坂市、須崎市、すさみ町、洲本市、諏訪市、関市、瀬戸内市、瀬戸市、添田町、台東区、高岡市、高砂市、高島市、高山市、宝塚市、田川市、多気町、武豊町、太宰府市、多治見市、立川市、立山町、たつの市、立科町、田野町、丹波篠山市、茅ヶ崎市、筑後市、築上町、千曲市、知多市、知立市、つくば市、津市、土浦市、津野町、燕市、津山市、鶴岡市、つるぎ町、天童市、東員町、東海市、東京都中央区、東北町、土岐市、徳島市、常滑市、土佐市、土佐清水市、戸沢村、砺波市、鳥羽市、富山市、豊明市、豊岡市、豊田市、豊山町、直島町、長井市、那珂川町、長久手市、那賀町、中津川市、中津市、中土佐町、中野市、長野市、長浜市、中山町、流山市、南木曾町、奈義町、那須塩原市、那須町、名張市、行方市、滑川市、成田市、鳴門市、南国市、南砺市、南部町、南陽市、新見市、西尾市、西川町、西東京市、西宮市、西脇市、日光市、日進市、二宮町、入善町、仁淀川町、葦崎市、直方市、野々市市、白山市、階上町、羽島市、花巻市、早島町、飯能市、東浦町、東近江市、東根市、東みよし町、東村山市、東大和市、久山町、飛騨市、七宗町、日野町、姫路市、平戸市、弘前市、福崎町、福津市、豊前市、碧南市、北杜市、益田市、町田市、松江市、松阪市、松茂町、松戸市、松本市、真庭市、真室川町、瑞浪市、瑞穂町、御嵩町、三豊市、南あわじ市、南伊勢町、南知多町、美波町、美濃加茂市、身延町、三原市、壬生町、三宅村、みやま市、みよし市、三好市、宗像市、村上市、村山市、室戸市、本巢市、本宮市、本山町、守山市、矢板市、八百津町、野洲市、安田町、柳川市、養父市、山形市、山泉市、大和郡山市、大和高田市、山辺町、結城市、横須賀市、吉野川市、四日市市、四街道市、米沢市、栗東市、龍ヶ崎

■ <フェリー> 斎島汽船株式会社、宇和島運輸株式会社、オクシリア일랜드フェリー株式会社、鹿児島市船舶局、九商フェリー株式会社、酒田市定期航路事業所、三和商船株式会社、四国開発フェリー株式会社、新宮町、周防灘フェリー株式会社、種子屋久高速船株式会社、津エアポートライン株式会社、東海汽船株式会社、東京都観光汽船株式会社、鳥羽市、鳴門市、日豊汽船株式会社、羽幌沿海フェリー株式会社、阪九フェリー株式会社、姫島村、備後商船株式会社、株式会社富士急マリリゾート、富士山清水港クルーズ株式会社、マルエーフェリー株式会社、丸文松島汽船株式会社、宗像市、名鉄海上観光船株式会社、株式会社名門大洋フェリー

■ <航空> 全日本空輸株式会社、東京国際空港ターミナル株式会社、成田国際空港株式会社、日本航空株式会社、日本空港ビルディング株式会社

■ <シェアサイクル> OpenStreet株式会社、株式会社ドコモ・バイクシェア

■ <デマンド交通> MONET Technologies株式会社、SWAT Mobility Japan株式会社、順風路株式会社、青森県平川市、群馬県安中市、群馬県富岡市、群馬県玉村町、群馬県昭和村、福井県坂井市、和歌山県紀の川市、長野県白馬村、埼玉県川越市

- **オープンデータ・パートナー**：PLATEAU、国土交通データプラットフォーム、一般社団法人デジタル地方創生推進機構（VLED）、総務省、気象庁、警察庁、国土地理院

募集内容

- 公共交通オープンデータを含めた様々なデータを最大限に活用した、地方での課題解決や新しいデータの利活用につながるアプリケーションやサービスを募集
1. 公共交通オープンデータセンターおよびGTFSデータリポジトリで公開されている、鉄道・バス・航空・フェリー・シェアサイクルなどの公共交通オープンデータを活用していることを必須
 2. 公共交通オープンデータに加えて、国土交通省が公開する Project LINKSや Project PLATEAU、ほこナビ（バリアフリー関連のオープンデータ）におけるオープンデータを活用することを強く推奨
 3. オープンデータ・パートナーの提供する、各種オープンデータの活用も推奨

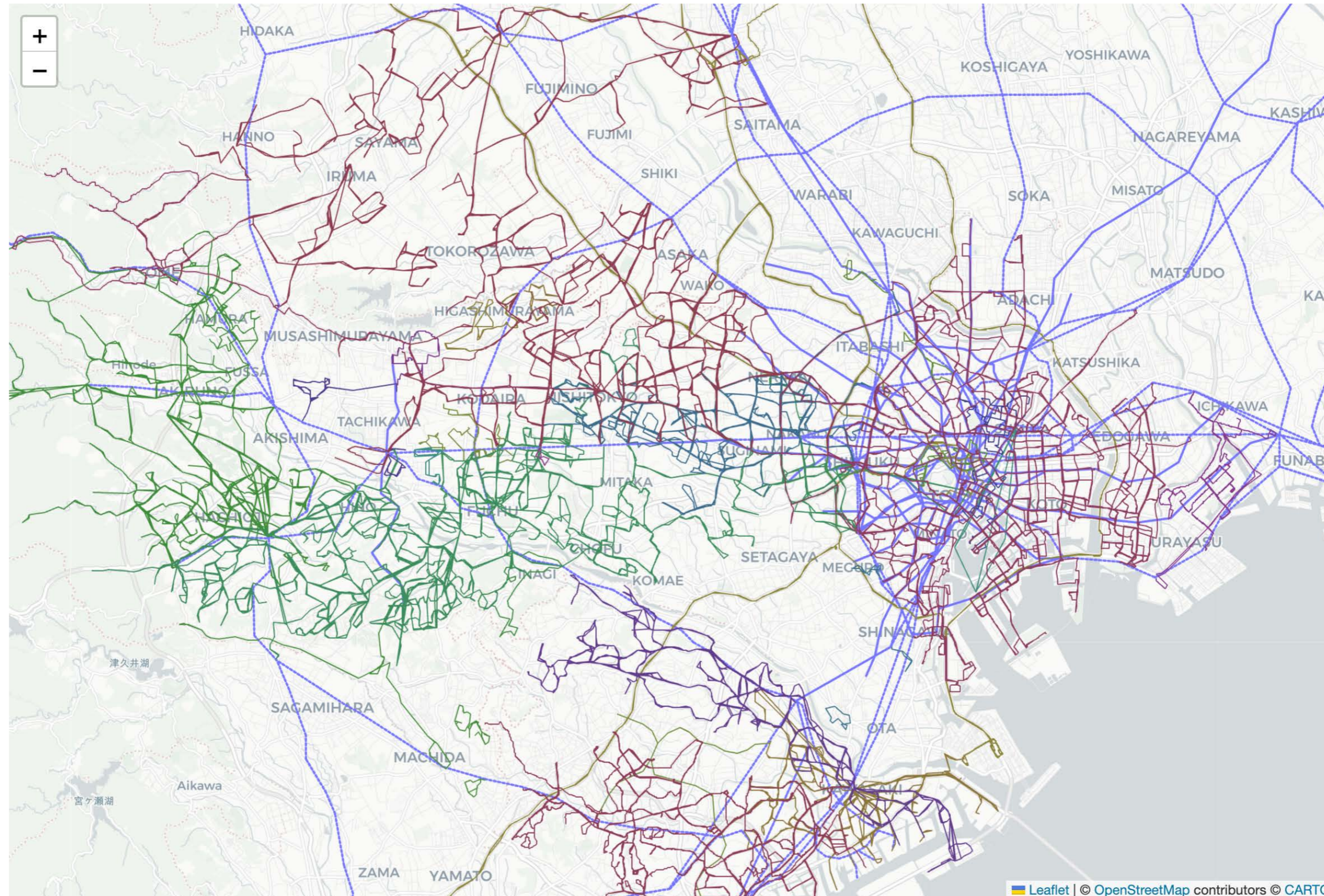
データ公開する事業者数の推移

	事業者数	GTFS/GBFSデータ 公開事業者数	リアルタイム データ公開 事業者数	GTFS realtimeデータ 公開事業者数
第1回 東京公共交通オープンデータチャレンジ (2017/12/07 ~ 2018/03/15)	22	0	3	0
第2回 東京公共交通オープンデータチャレンジ (2018/07/17 ~ 2019/01/15)	26	0	8	0
第3回 東京公共交通オープンデータチャレンジ (2019/01/16 ~ 2019/11/15)	32	0	8	0
第4回 東京公共交通オープンデータチャレンジ (2019/11/18 ~ 2022/01/31)	54	23	10	3
公共交通オープンデータチャレンジ2024 -powered by Project LINKS - (2024/07/16 ~ 2025/03/14)	96 (350)	84 (338)	30 (58)	22 (50)
公共交通オープンデータチャレンジ2025 -powered by Project LINKS -	117 (500)	101 (484)	35 (92)	34 (91)

ODPTデータセンター（または各回チャレンジ用サイト）から公開されたデータ数
カッコ内はGTFSデータリポジトリから公開されたデータを含む総数

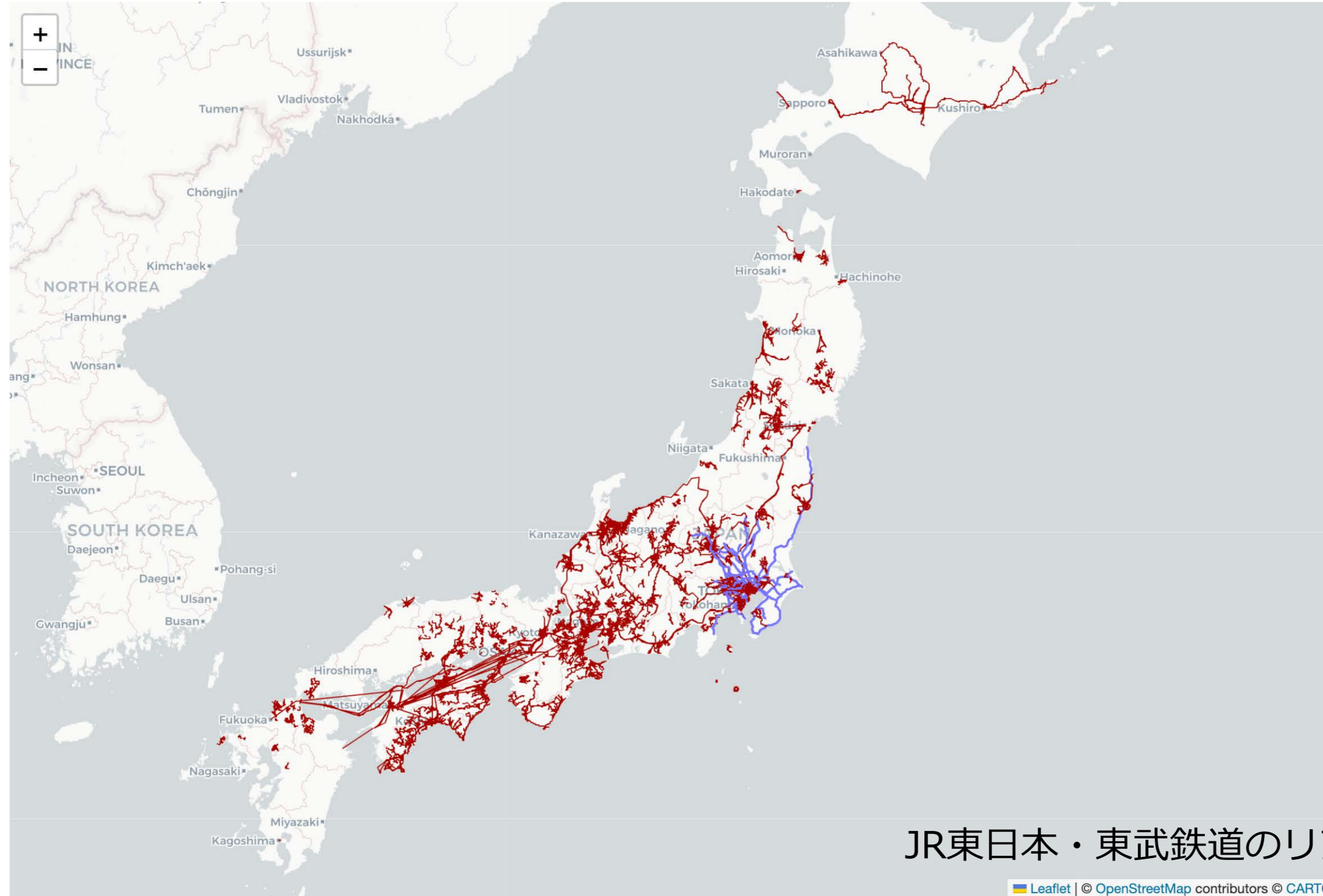
日本の公共交通オープンデータの状況

ODPTセンターから公開されている東京近郊のGTFS形式のデータは…



日本の公共交通オープンデータの状況

今回のチャレンジにおけるGTFSデータの公開状況は…



JR東日本・東武鉄道のリアルタイムデータも！

審査と表彰

● 審査：以下の審査員により構成される審査会で作品を評価

■ 審査員長

- 坂村 健：公共交通オープンデータ協議会 会長、東京大学名誉教授

■ 審査員

- 内山 裕弥：国土交通省 総合政策局 モビリティサービス推進課/情報政策課 総括課長補佐
- Tzu-Jen Chan：GTFS Program Manager, MobilityData
- 山口 智丈：東日本旅客鉄道株式会社 マーケティング本部戦略・プラットフォーム部門デジタルビジネスユニット マネージャー
- 末廣 将志：SWAT Mobility Japan株式会社 代表取締役
- 別所 正博：INIAD（東洋大学情報連携学部）教授



● 評価基準：特に以下の観点を重視し、総合的に評価

- 社会課題解決への寄与
- オープンデータ活用におけるインパクト
- 技術的な完成度
- UI/UX面の完成度

● 表彰：優秀と認められた作品に賞を授与

- 総額300万円を予定
- 優秀賞等のほかに、特別賞を設ける

2026年2月21日に最終審査会を開催し 入賞作品を表彰

ファイナリストは**13**件

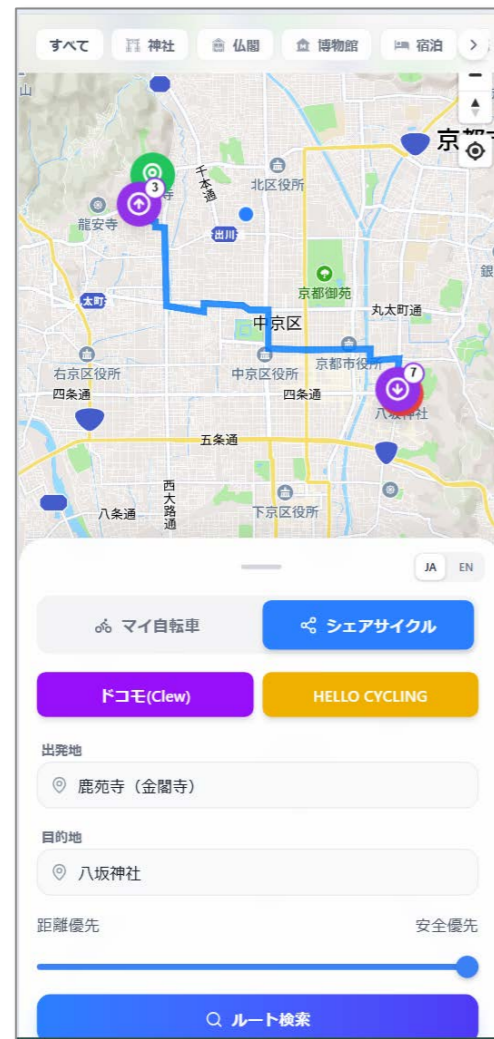


最優秀賞「Safe Pedal」

(応募者: 同志社大学経済学部宮崎耕ゼミ「Claude Ko」)

● 安全と効率をスライダーで選択。規制データに基づき「走りやすさ」を追求する自転車ナビ

- チャレンジで提供されたシェアサイクル関連GBFSデータのほか、交通規制データベースも活用し、自転車が安全に通行できるルート案内

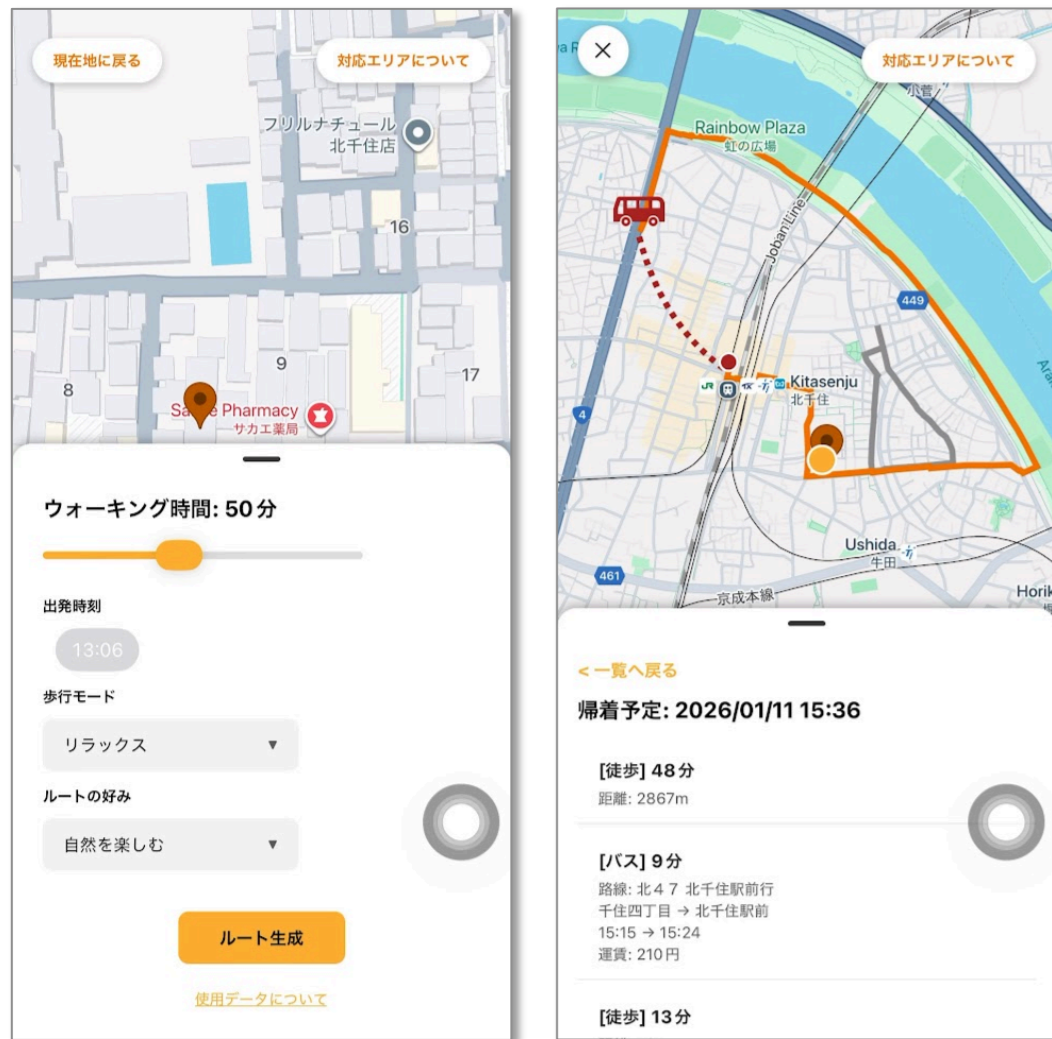


優秀賞「Waaalk - 歩いて、乗って、冒険へ。」

(応募者: いちたすいちは)

● 公共交通を「お散歩」の一部に。日常を冒険に変え、地域の愛着を育む散策アプリ

- チャレンジで提供された電車・バス等のオープンデータと、歩行空間ネットワークデータを組み合わせて、出発地から遠くまで歩き、帰りは公共交通機関を利用して戻るという「ループ型」の散策ルートを提案

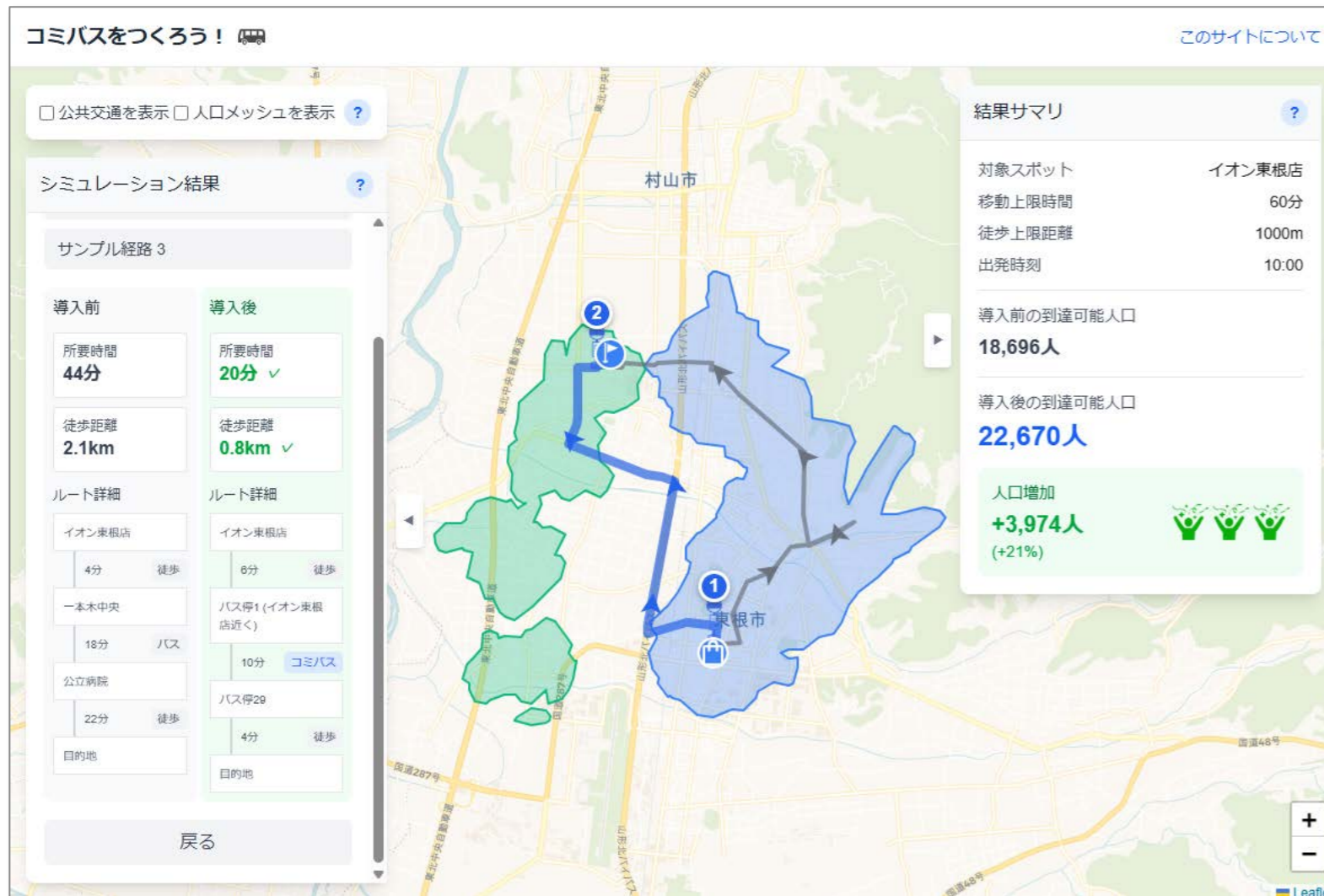


優秀賞「コミバスをつくろう！」

(応募者: coins dawn 五十嵐・中島)

● 誰もがコミュニティバスの設計者に。運行ルートの導入効果を直感的にシミュレーション

■ チャレンジで提供されたコミュニティバス・路線バスのGTFSデータを利用して、コミュニティバスの経路作成と導入効果の測定をブラウザ上で行うシミュレーションサービス



このサイトについて

結果サマリ

対象スポット	イオン東根店
移動上限時間	60分
徒歩上限距離	1000m
出発時刻	10:00
導入前の到達可能人口	18,696人
導入後の到達可能人口	22,670人
人口増加	+3,974人 (+21%)

導入前

所要時間 44分

徒歩距離 2.1km

導入後

所要時間 20分 ✓

徒歩距離 0.8km ✓

人口増加 +3,974人 (+21%)



優秀賞「ノッタヨ」

(応募者: 森 健太郎)

- インフラの改修なしで「乗った」と「降りた」のメール通知を自動送信するアプリ
 - チャレンジで提供された鉄道・バス・デマンドバスの停留所位置を活用し、ドーナツ型ジオフェンスによるエリア判定ロジックを利用して端末の位置情報のみで乗降イベントを判定

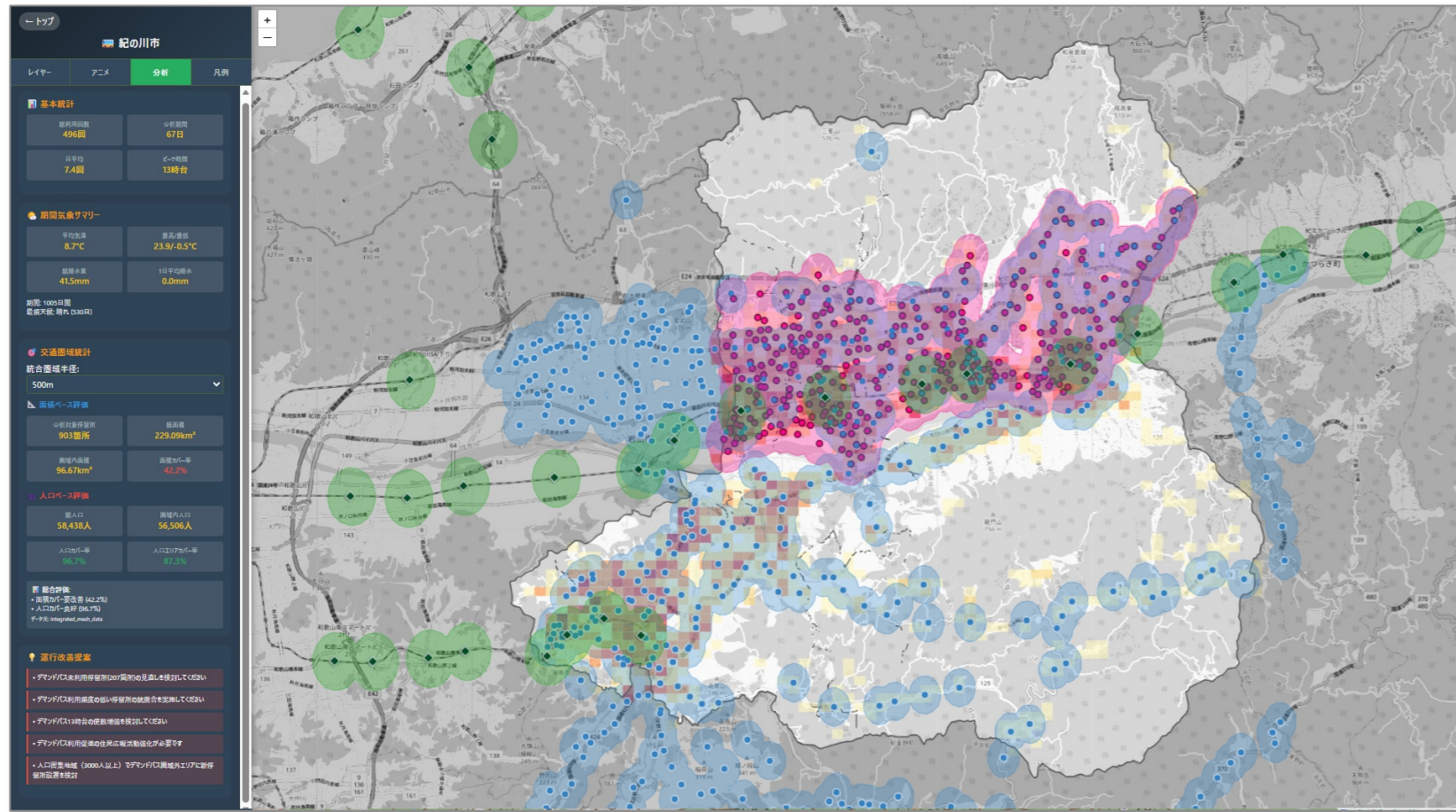


優秀賞 「Mobiviz -デマンド交通分析システム-」

(応募者: チームMobiviz)

● データでデマンド交通を最適化。自治体の意思決定を加速する分析システム

■ チャレンジで提供されたGTFS-Flexデータおよび乗降実績データを活用し、交通状況をWebブラウザ上で直感的に可視化、地方自治体のデマンド交通（オンデマンドバス）の運行効率化を支援



優秀賞

「Waaalk – 歩いて、乗って、冒険へ。」

いちたすいち

優秀賞

「コミバスをつくらう！」

coins dawn 五十嵐・中島

優秀賞

「Mobiviz -デマンド交通分析システム-」

Team Mobiviz

公共交通オープンデータから始まる イノベーションを

公共交通オープンデータチャレンジ **2026** も、
予定しています！

ご聴講ありがとうございました



ご関心のある方はぜひご入会ください

公共交通オープンデータ協議会事務局
(YRPユビキタス・ネットワーキング研究所内)

URL: <https://www.odpt.org/>

Tel: 03-5437-2270

E-mail: odpt-office@ubin.jp